



わざわいを ふせぐ しゅやく

イザヤ 44:1~2 ^{いま} 今、聞^きけ、わたし^のしもべヤコブ、わたし^の選^{えら}んだイスラエルよ。あなたを^{つく}り、あなたを^{はは}母^{はは}の胎^{はら}内に^いる時^{とき}から形^{かたち}造^{つく}って、あなたを^{たす}ける主^{しゅ}はこ^のう仰^{おほ}せられ^る。「恐^{おそ}れるな。わたし^のしもべヤコブ、わたし^の選^{えら}んだエシュルンよ。

3 Today きょうのいのり

分断国家とは、本来は一つの国家だったのですが、戦争や外国の支配の下で強制的に境界線を引いて、2つ以上に分けた国家を意味します。分裂国家とも言います。大韓民国は韓国と北朝鮮に分けられた分断国家です。それゆえ、いつも戦争の危険の中に置かれています。聖書にも、大韓民国のように困難を経験した国が記録されています。数多くの戦争と捕虜、属国を経験したイスラエルです。そのような危機の時ごとに神様がなされたことがあります。みことばを回復して成就する人を召されたことです。バビロンの捕虜時代には神様がイザヤを呼んで同じ働きをされました。

今は、分断国家はもちろん、自殺、犯罪、麻薬、特に精神病のような問題で多くの人が苦しみを受けています。このとき、神様が私を神様のみことばを握って世を生かすレムナント（残った者）として召されました。イザヤと同じようにです。今日のみことばと祈りの中で勉強するレムナントの一日を送りましょう。そうして、人が防ぐことができない災いを防ぐ主役として用いられるように挑戦しましょう！

ヨーロッパレムナント大会（ドイツ）2講/2016.3.1

もくそうしゅう

定刻祈りに成功したらチェックしよう

きょうのでんどう

きょうのみことば

1 サムエル7
一日一章
神様のみことばを讀もう

どくしゅりょうこう



わたし ころろ 私 の 心 は キリストの住まい

著：ロバート・マンガー、
製造元：国際ナビゲーター出版部



わたし^の心^{こころ}を私^{わたし}もわからないときが、本^{ほん}当^{とう}にたくさんあります。そのような私^{わたし}の心^{こころ}を知^しっておられるただひとりのお方がおられます。この方^{かた}は、私^{わたし}の心^{こころ}がうれしい時^{とき}も、悲^{かな}しい時^{とき}も、怒^{いか}っていても苦^{くる}しくても、変^かわりなく、私^{わたし}を見^み守^{まも}ってくださっています。それが、イエス・キリストです。

イエス様^{さま}をキリストとして心^{こころ}にお迎^{むか}えしたあ^{あと}、私^{わたし}はすべてのこと^{こと}が変^かわりました。人々^{ひとびと}に見える姿^{すがた}や状^{じょう}況^{きやう}、環^{かん}境^{けい}も関^{かん}係^{けい}ありませ^せん。とこ^{ところ}ろで、ど^どのよう^{よう}に、な^なにが変^かわったのか、も^もう少^{すこ}し詳^{くわ}しく知^しりた^たく不^ふしょうか。11月^{じゅうがつ}号^{ごう}では、そ^そのこ^{こと}に助^{たす}けになる本^{ほん}を紹^{しょう}介^{かい}します。心^{こころ}あ^あた^たた^たまる絵^えがい^いっぱいあるく私^{わたし}の心^{こころ}はキリストの住^すまい」とい^いう本^{ほん}です。す^すべ^べての部^ぶ分^{ぶん}にキリストを^をご主^み人^{にん}として認^めて、つ^つか^かえ^える姿^{すがた}を家^{いえ}にた^たえ^えて描^{えが}いた内^{うち}容^{よう}が含^{ふく}ま^まれてい^います。

もし^{もし}か^かし^したら、イエス・キリストを私^{わたし}の心^{こころ}にお迎^{むか}えしたのですが、あ^あい^いか^かわ^わら^らず私^{わたし}が主^{しゅ}人^{にん}の生^{せい}活^{かつ}をしてい^いるレムナントがい^いるの^のでし^しょうか。この本^{ほん}は、な^なん^んだ^だか心^{こころ}が苦^{くる}しいレムナントにも推^{すい}薦^{せん}する本^{ほん}です。本^{ほん}を^よん^んで^でみ^みる^らば、こ^こち^ちん^んこ^こち^ちん^んに縛^{しば}られていた心^{こころ}の荷^に物^{ぶつ}を、主^{しゅ}人^{にん}であるイエス・キリストにお^お任^{にん}せ^せする時^{とき}間^{かん}にな^なるでし^しょう。このとき^{とき}に与^{あた}えられるま^まこ^この平^{へい}安^{あん}を味^{あじ}わ^わうこ^こがで^でき^きる^るよ^ように、い^いっ^っし^しょ^ょに^に読^よん^んで^でみ^みま^まし^しょう！（この本^{ほん}は日^に本^{ぽん}語^ごで出^{しゅつ}版^{ばん}されてい^います。日^に本^{ぽん}のキリスト教^{きりすちやう}書^{しょ}店^{てん}で買^かうこ^こがで^でき^きます：訳^{やく}者^{しや}注^{ちゆ}）



おいのり
しよう

父^{ちち}なる神^{かみさま}様^{さま}！私^{わたし}に福^{ふく}音^{いん}を味^{あじ}わ^わう恵^{めぐ}みをく^くだ^ださ^さて、あ^あり^いが^ごう^ござ^ざい^ます。い^いま^まは時^じ代^{だい}の災^{わざ}い^いを^を防^ふぐ主^{しゅ}役^{やく}と^として、残^{のこ}った者^{もの}と^として用^{もち}い^いられ^られ^るま^まう^うに。イエス・キリストのお名^な前^{まえ}によ^よつ^つてお祈^{いの}り^りし^しま^ます。ア^あー^あメ^めン



レムナントが いく みちは ただ ひとつ！

詩篇86:11 主よ。あなたの道を私に教えてください。私はあなたの真理のうちに歩みます。私の心を一つにしてください。御名を恐れるように。

3
Today

きょうのいのり

きょうのでんどう

きょうのみことば

1サムエル17

百一章
神様のみことばを読もう

どんな状況でも、神様がくださる重要な福音の答えを握れば勝利します。聖書には、まことの福音を契約として握ったレムナント7人(ヨセフ、モーセ、サムエル、ダビデ、エリシャ、イザヤ、パウロ)の姿が詳しく記録されています。レムナントは、同じ答えを受ける主人公です。今日は、聖書の記録をよく見ながら、私が行く道を確認してみましょう。

ヨセフの場合、神様の答えを受けながら、兄たちがした悪いことも神様の計画として見るようになりました。すべての人がヨセフについてくるしかなかった奥義が、ここにありました。おじいさんだったモーセは、ホレブの山で神様に礼拝をささげて、イスラエルがのがした犠牲のいけいえ(キリスト)を回復して、イスラエルの民をリードしました。サムエルは幼い子どもでしたが、神様の御声を聞いて、イスラエルに福音の契約を回復しました。戦争の中でも神様がくださった契約で国を生かしたダビデ、最後まで契約の道を行ったエリシャは、時代を変化させました。殺されてしまいましたが、イザヤが宣言した福音は、今でも宣傳えられています。極限の困難の中にいた初代教会は、ユダヤ教とパリサイ人に苦しめられたことにも勝って、全世界に福音を伝えました。

中華圏伝道集会(香港)1講/2016.4.27

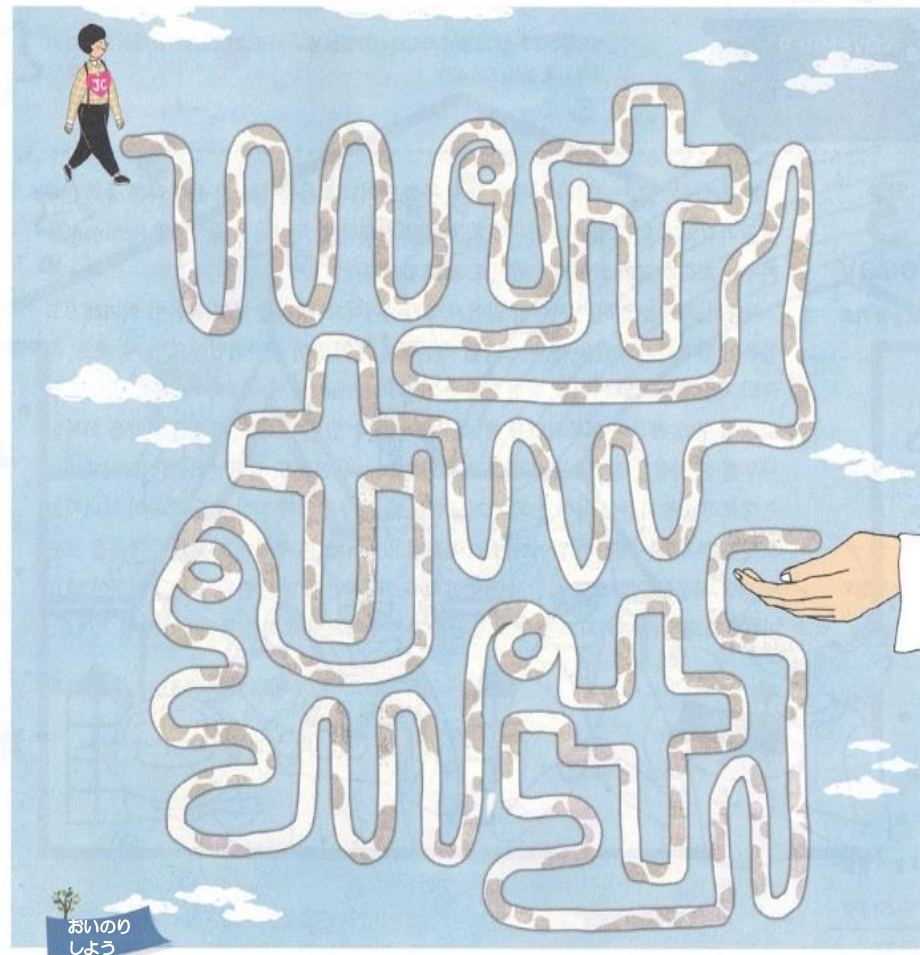
もくそうしよう



定刻祈りに成功したらチェックしよう

めいろ

ぐにやぐにやめいろをたどっていきながら、みことばに現れたイエス様がなされたことを確認しましょう。現場の暗やみが崩れて、イエス様が私と友だちを通して光を照らされるでしょう。



おいのり
しよう

父なる神様！すべての現場を福音の目で見ることができるよう。聖書の中のレムナントのように、どんな現場の中でも、福音を握るレムナントにならせてくださって、神の国が臨みますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

父なる神様！福音を契約として握って伝えるレムナント伝道者として召してくださいとありがとう
ございます。福音のみことばを 契約として握って、神様が顧まれる教会、この世を生かす主役
になりますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



レムナントの うつわの じゅんび

I サムエル 3:19 サムエルは成長した。主は彼とともにおられ、彼のことばを一つも地に落とされなかった。

神様が私をこの時代のレムナントとして召されました。神様の証人としてたてて用いられるためにです。ところが、多くの人が神様が祝福されて用いられる器が準備できず、苦しみを経験したりします。私はこの事実を覚えて、神様の働きにふさわしい器を準備すればよいのです。礼拝に成功して、神様に毎日、祈りをささげ、私に与えられた勉強をしっかりとやりとげるといことです。また、おぼえるべきことひとつ！聖書に記録されている神様に召された人々の証拠です。聖書のレムナント7人（ヨセフ、モーセ、サムエル、ダビデ、エリシャ、イザヤ、パウロ）がその人々です。その中で、サムエルとダビデの話を詳しく見てみましょう。

サムエルは、幼い時に契約の箱のそばで聞いた神様の御声を契約として握りました。そのようなサムエルのことばは、ひとつも地に落ちませんでした。お父さんのお手伝いをのがさなかったダビデは、イスラエルがゴリヤテの前で絶望していたとき、神様がくださった力でゴリヤテをなぎ倒しました。神様が願われる器が準備できていたので、世の中を生かす答えを受けたのです。私も今日からこの挑戦ができるように、器を準備しましょう！

中華圏レムナント大会（香港）1講/2016. 04. 28

もくそうしよう

🕒🕒🕒 定刻祈りに成功したらチェックしよう



ダニエル6

二章一章

神様のみことばを読もう



神様がくださった知恵で最高の作品を作った人々があります。信仰の人々は、どんな発見をして、また、どんな作品を残したのか線でつなぎましょう。



父なる神様！全世界を生かすレムナントとして召して下さったことを感謝します。聖書のレムナント7人のように、神様の奥義を契約として握って伝える器になりますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



レムナントが もって いかなければ ならない こと

1 サムエル 16:13 サムエルは油の角を取り、兄弟たちの真ん中で彼に油をそそいだ。主の霊がその日以来、ダビデの上に激しく下った。サムエルは立ち上がってラマへ帰った。

福音が消えた時代には、苦しみが繰り返しました。その時ごとに、神様は福音を伝える人々を通して時代を回復されました。その人々には、特別な共通点がありました。だれも教えてくれない奥義を持っていました。いまでも、その奥義を持てば、神様に用いられるようになります。また、神様と通じることができます。そうすれば、現場の苦しみと問題の前でも揺れないで神様の計画を見つけるようになります。また、天の永遠なことを動かしてもありあまるほどの深い祈りの時間を持つようになるのです。それは、いったい何でしょうか。

最初に、定刻祈りの時間を持ちます。定刻祈りの時間を持った人々は、天の御座を動かす祝福と、世の人が受けることができない天の祝福を受けました。二つ目、地を動かす常時祈りの時間を持ちます。私の前に起きた多くことに、神様の計画を発見する時間を持つことです。そうすれば、地を征服する祝福を味わうようになります。三つ目、天と地を動かす集中祈りの時間を持ちます。3つの祈り時間の祝福を味わうようになると、祈りの力が刻印されて、根をおろし、体質になるでしょう。

中華圏レムナント大会（香港）2講/2016. 04. 28

もくそうしよう



定刻祈りに成功したらチェックしよう

3
Today
きょうのいのり

きょうのでんどう

きょうのみことば

ヨナ1

神様のみことばを聴こう



私はいつ祈るのでしょうか。そのとき、どんな祈りをしますか。
下にあるスケジュール表を見て、私が祈る時間をチェックして、
祈りの内容を書きましょう。祈りたい時間があれば、星印をつけて、
どんな祈りをしたいのかを書きましょう。

AM	PM
☐ 6:00	☐ 12:00
☐	☐
☐ 7:00	☐ 13:00
☐	☐
☐ 8:00	☐ 15:00
☐	☐
☐ 9:00	☐ 17:00
☐	☐
☐ 10:00	☐ 19:00
☐	☐
☐ 11:00	☐ 21:00

おいのり
しよう

父なる神様！すべての問題を解決するイエス・キリストを送ってくださったことを感謝します。天と地を動かす祈りの祝福の中に毎日入っていくことができますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



キリストの まえに たつ さいこうの じかんと もとう！

ヨハネ 19:30 イエスは、酸いぶどう酒を受けられると、「完了した」と言われた。そして、頭をたれて、霊をお渡しになった。

歴史には数多くの英雄が現れては消え、その後が続いて、新しい人材が登場しました。しかし、人間の根本的な霊的問題、永遠な問題を解決した英雄は、ひとりもいませんでした。これが、神様がキリストを送ると約束された理由です。キリストは、約束のとおりこの地に人となって来られ、約束のとおり十字架で死に、三日後に復活して、人間のすべての問題を解決されました。今は約束のとおり、天の御座の右にいて、聖霊で働いてくださっています。世界福音化の約束もされました。このように、神様の約束として来られたキリストがイエス様です。キリストによって成就された約束は、地上最大の事件です。この奥義をどのように心に抱くかによって、人生が違ふようになります。この奥義を心に抱いたパウロは「キリストを知る知識が最高の知識」だと告白して、時代を生かす伝道者の祝福を味わいました。私たちは、キリストによって成就した約束を抱いて祈る時間を持たなければなりません。これが最高の時間です。十字架の前に私の問題を下ろす時間を持ちましょう。すべての不信仰が解決されて、神様が私にくださったミッションを発見する時間になるでしょう。また、ただ聖霊の満たしを求める時間を持ちましょう。証人になる力を受けて、限界を超える時間になるでしょう。

アメリカ東部伝道集会（ニューヨーク）1 講/2016. 5. 3

もくそうしよう



定刻祈りに成功したらチェックしよう

3
Today
きょうのいのり

きょうのでんどう

きょうのみことば

ヨナ2

一日一章

神様のみことばを讀もう



みことばを
てきようしよう

毎日、イエス・キリストの前に立つ時間を持っていますか。

レムナントには、その時間が、かならず必要です。最高の時間を
持つときだけ味わうことができる答えがあるからです。下に出ている
時間が、その時間です。この時間をどんな心と姿で味わうべきか
書いてみましょう。

1. 十字架ですべてを解決して下さった
イエス・キリストの前に立つ時間

2. 復活されたイエス・キリストの前に立つ時間

3. 聖霊の満たしをくださる神様の前に立つ時間

おいのり
しよう

父なる神様！イエス・キリストの約束をくださった地上最大の事件を知らせてくださり、ありがとうございます。聖霊で働いてくださる主の前に立つ最高の時間を味わわせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン